



ことしのかだいとしょ

『つくしちゃんとおねえちゃん』 いたう みく／作 丹地 陽子／絵



ふくいんかんしよてん
(福音館書店)

のんびりマイペースな妹・つくしと、優等生でがんばり屋のおねえちゃん・かえで。けんかしたり、助け合ったり、泣いたり、笑ったり・・・妹の視点で、姉妹の日常を描く5つのお話。

『ばあばにえがおをとどけてあげる』 コーリン・アーヴェリス／文

イザベル・フォラス／絵 まつかわ まゆみ／訳

ひょうろんしゃ
(評論社)

ファーンはばあばがだいすき。このごろ笑わなくなってしまうばあばのために、ファーンは「よろこび」を探しに出かけます。「よろこび」とはなにかを教えてください、あたたかな物語。



『すうがくでせかいをみるの』 ミゲル・タンコ／作 福本 友美子／訳



にしなり かつひろ にほんご ばんかんしゅう しゅうばん
西成 活裕／日本語版監修 (ほるぷ出版)

うちのかぞくにはパパもママもおにいちゃんもそれぞれ好きなことがある。好きなことがあるっていいな。学校で好きなことをさがす主人公がみつけたのは・・・。主人公の「好き」の気持ちがあふれる

『おすしやさんにいらっしやい!』 おかだ だいすけ／文 遠藤 宏／写真

いわさきしよてん
(岩崎書店)

おすしの魚たちは海で生きているところを釣り上げられます。生きているキンメダイ、アナゴ、イカが、どうやっておすしになるかを写真で紹介し、命をいただいて生きていることを伝えます。



かこのかだいとしょ

2021年

『あなふさぎのジグモンタ』 とみなが まい／作 たかお ゆうこ／絵

(ひさかたチャイルド)

『そのときがくるくる』 すず きみえ／作 くすはら 順子／絵 (文研出版)

『みずをくむプリンセス』 スーザン・ヴァーデ／文 ピーター・H. レイノルズ／絵

さくま ゆみこ／訳 (さ・え・ら書房)

『どこからきたの? おべんとう』 鈴木 まもる／作・絵 (金の星社)

2020年

『山のちょうじょうの木のてっぺん』 最上 一平／作 有田 奈央／絵

しんにほんしゅうばんしや
(新日本出版社)

『おれ、よびだしになる』 中川 ひろたか／文 石川 えりこ／絵 (アリス館)

『タヌキのきょうしつ』 山下 明生／作 長谷川 義史／絵

(あかね書房)

『ながーい5ふん みじかい5ふん』 リズ・ガートン・スキャンロン／文

オードリー・ヴァーニック／文 オリヴィエ・タレック／絵

きさか りょう やく みつむらきょういくとしよ
木坂 涼／訳 (光村教育図書)

2019年

『魔女ののろいアメ』 草野 あきこ／作 ひがし ちから／絵

けんきゅうしよ
(PHP研究所)

『スタンリーとちいさな火星』 サイモン・ジェームズ／作 千葉 茂樹／訳

(あすなろ書房)

『心ってどこにあるのでしょうか?』 こんの ひとみ／作 いもと ようこ／絵

きん ほししや
(金の星社)

『もぐらはすごい』 アヤ井 アキコ／著 川田 伸一郎／監修 (アリス館)

